



The Japanese School of Melbourne

メルボルン日本人学校だより

平成 29 年度
9 月 号
H29.8.31

めざす子ども像 *進んで学ぶ子 *心豊かで思いやりのある子 *たくましい子、やりぬく子



春寒しだいに緩み、一雨ごとに春の息吹がたちこめてきました。いよいよ 9 月 17 日はメル校デー。各学部ともワトルタイム、ミュージックタイムの練習に余念がありません。朝の時間を中心に、各教室から歌声や鍵盤ハーモニカ、リコーダーの演奏が毎日聞こえてきます。最初は歌詞があやふやだったり、手拍子がバラバラだったり、音がそろわなかったりしていたのが、日毎に上達していくのが感じられます。中学部の劇の練習も同様です。

学校では自分の苦手なこと、好きではないことにも取り組まざるを得ない状況が多々あります。しかし、目標に向かって取り組む過程で、できるようになった時の達成感、仲間と協力してやり遂げたときの充実感により、子ども達はぐんと成長します。学校行事では、このような練習過程を思い浮かべながら当日の姿をご覧いただければと思います。

さて、先日、コーフィールド小学校の日本語劇を鑑賞する機会がありました。題目は「Puss in Boots ながぐつをはいたねこ」。ナレーションは日本語・英語でしたが、劇全般は全て日本語でした。第6幕まである長編で、恥ずかしがらずに大きな身振りで演じる姿に、たくさんの拍手が送られていました。メル校でも、日本語の説明はもとより英語での長い説明を暗記したり、来校者に楽しんでもらうために工夫を重ねたりと、子ども達はとてがんばっています。メル校デー当日の発表をぜひ楽しみにしてください。

今年のメル校デーのスローガンは、「SMILE～みんな えがおに なろう～」です。メル校生、保護者、教職員、来校者…。みんなの笑顔があふれるメル校デーになるようにと、学年委員会の皆様にもご協力いただきながら準備を進めているところです。多くの皆様の来校をお待ちしております。(校長 上野祐美子)



メル校デー スローガン

「生き方教室」フッティ教室・三味線演奏会



8 月は AFL 日本代表サムライズのみなさん、民謡・三味線演奏者の今井由里さんによる「生き方教室」を開催しました。フッティ教室では豪州で大人気のフッティの楽しさを体感し、三味線演奏会では実際に三味線を弾くという貴重な体験も！オーストラリアと日本、それぞれの良さを体感した「生き方教室」でした。

中学部交流学习



今年で3年目の Alia College 訪問。今回は例年と違い、日本から来豪した中学生が、東日本大震災から復興の様子をプレゼンテーションするというプログラムもありました。最初はお互い緊張している様子でしたが、一緒にランチをとり、サッカーの授業などを通して、Alia College の生徒や日本からの中学生と次第に会話が増えていきました。また、和太鼓の演奏やソーランと一緒に踊り、日本の文化を現地校の生徒にも伝えられました。オーストラリアの地で、あらためて日本について考え、自身の英語の学習を振り返る貴重な機会となりました。

スーパーマーケット見学



3 年生がスーパーマーケット coles に社会見学に行きました。店内だけでなく普段入ることができないバックヤードも見学することができました。社会見学は、現地の産業を実際に見て学ぶという有意義な学習です。そして、マナーや社会のルール等を学ぶ機会ともなっています。

ココロペッタン



低学年図工
学年共同作品

お知らせ(安全強化工事等)

- ・施設設備安全強化について外務省からの承認があり、現在シティカウンシルに工事計画を申請中です。今後の予定については、わかり次第、別途手紙でお知らせします。
- ・州政府より「児童虐待問題への取組み」に関するポリシーを HP に掲載するよう通知がありました。近日中に「保護者様ページ」にアップする予定です。